

スズキ イチロー

政策に関するアンケート		
質問文	三段階での ご回答 (○/△/×)	コメント・自由記述欄 (特記事項あれば)
1 都市計画・都市環境に関して		
区都市計画マスタープランに謳われているように、歴史あるまち台東区に相応しい、都市建築（まちなかの建築）のあり方について重要視し精査検討したい。	○	区内には、歴史的に貴重な建造物が数多くありますが、それらの建物と新たな建造物との調和を図れるような街にしていきたいと思います。
景観法・区景観条例の精神に鑑み、歴史的に紡がれた区内の景観について、観光資源としても重視して、その保全・継承・形成に積極的に取り組む。そのための行政機構の整備を行う。	○	江戸風情を残した景観は観光資源としても重要ですので、当然保全・継承・形成をしていくべきです。特に区内の若者にその良さを理解してもらえるような取り組みをしていきたいと思います。行政機構については、現在の体制で問題ないか、精査をしたいと思います。
文化財保護法や歴史まちづくり法等の趣旨に鑑み、観光資源・まちづくり資源として重要な歴史的建造物や名勝史跡周辺周辺環境の保全・活用に積極的に取り組む。	○	上の回答と同様です。
歴史的な環境やまちの風情を活かしたまちづくりのために、各地・各国の最新の動向・諸施策などを積極的に参照し、国や都、周辺区とも連携して、その場所に相応しい施策をする。	○	他の地区で行われている施策で、良いものは積極的に取り入れていくべきであると思います。また、台東区の景観、風情は区内で完結しているわけではないので、国や都、そして隣接区とは密に連携を取り合い相乗効果がでるような施策を作り上げていきたいと思います。
主要道路耐震化事業や木造密集地域の不燃化事業に際して、防災事業と歴史的建造物保全の両立を目指す。このために、各部門の連携や外部専門家を交え最大限の精査・検討を行う。	○	歴史的建造物の保全は必要ですが、一方で区民の安全を守るための防災活動ももちろん重要です。ご質問通り、組織横断的な部門連携や外部専門家の協力は当然必要であると考えます。

2 区民に身近な文化環境について		
区民にとって親しまれランドマークとなっている建造物（学校や転用された校舎等）や文化的価値のある建造物などの改廃に関しては慎重に、開かれた検討をする。	○	学校校舎は卒業生にとっては思い出深い建物であり、地元を末永く愛する気持ちを育むためにも重要だと思っています。それ以外の価値のある建造物も含めて、区民の方の意見をお聞きしつつ有効活用できるようにしていきたいと考えています。
文学作品や町会名称などで親しまれている旧町名（住居表示以前）について、区長期計画に示された通り、まちづくり資源として継承・活用に努める。	○	旧町名は無形の観光資源であるとともに、地元住民にとっては忘れられない大切なものであり後世に継承していく必要があると思いますので、継承・活用していきたいと考えています。
東京 23 区内にあって最大の寺院数を擁する台東区において、「墓地埋葬等に関する法律」の改正等を承け、積極的な寺院政策を検討する。	○	法改正により区長として行える権限が多くなりましたので、区民の方や寺院の関係者のご意見を伺いつつ、問題・課題があるようであれば解決するための政策を検討したいと思います。
上記項目と関連して、諸寺院等を、固有の文化・史跡、観光資源としても再評価し、これらと協働したまちづくり・環境形成をめざす。	○	寺院等は観光資源です。しかし一方で関係者の心の拠り所でもありますので、完全な観光地化はできないと思います。両者の折り合いを取っていく必要があると考えています。
3 その他事項		
庁議はじめ、区内部での検討事項・議事や、各行政委員会等での議事・審議、各種検討会などでの検討事項・議事について、情報公開をより一層推進する。	○	区民一人一人が主役の政治をめざし、区民全員が区政で行われていることを理解できるよう、積極的に情報公開していきたいと考えています。
行政施策の決定プロセスにおいて、区内部で閉じた検討に終始せず、適宜、外部専門家や地元有識者・区民の意見を広く徴する方向で「開かれた区政」を目指す。	○	政治家や役所職員などの行政担当者だけでは、発想に限界があります。外部の専門家や区民のアイデアを積極的に取り入れていきたいと思っています。主役は区民であり、政治・行政は裏方であると考えます。
4 候補者の主張（上記に関連して、書ききれない事項など） 別紙添付でも可		
区長が一方的に政策を決めるのではなく、区民や様々な関係者方の意見を反映した政策づくりをしていく、台東区民一人一人が主役の政治を目指します。景観・まちづくりに関しても、多くの方から意見や考えを聞く機会を積極的に作っていきたく思っております。		

・・・よろしくお願いいたします。